



# 学校だより

8月号

自ら学び考えることができる生徒 感性豊かで思いやりのある生徒 心身ともに健康な生徒

大田区人権教育研究協力校

「みんながいる わたしがいる  
さしのべる 生きている」

令和2年7月31日

大田区立糀谷中学校

校長 小島 宏一郎

心身ともに健康な生徒

## 「明るい地域社会を築くために」 7/6 放送朝礼講話より

校長 小島宏一郎

おはようございます。

4日未明からの九州地方を襲った大雨では、熊本県南部を中心に土砂崩れや浸水により、多くの方が被害に遭われ、20名以上の命が奪われました。亡くなられた方々のご冥福を心よりお祈りしたいと思います。(その後も豪雨が断続的に続き、被害がさらに広がっています。7月20日の時点で亡くなられた人は77名となっています。)

さて、通常通りの登校が始まってから2週間が過ぎましたが、皆さんは生活のリズムを取り戻し、順調に学校生活を送っていますか。先週火曜日には、第1回専門委員会が開かれ、委員長・副委員長などの組織作りや活動計画についての話し合いが行われました。早速、教員室前の生徒会掲示板の各委員会の目標が張り替えられ、日々の委員会活動に進んで取り組む姿を見ることができ、嬉しく思います。また、部活動では、1年生の仮入部が始まり、ますます学校生活が活気づいてきました。今できることに、中学生らしく懸命に取り組む皆さんの姿には、梅雨空の雨雲を吹き飛ばすごとく、清々しさを感じます。様々な活動に一生懸命に頑張る皆さんにエールを送りたいと思います。

7月は、「社会を明るくする運動強調月間」です。

「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行を防止し、安全で安心して暮らすことのできる明るい地域社会を築くことと、犯罪や非行をした人が再び犯罪や非行をしないように、その立ち直りを支えることの二つを目標とした全国的な運動で、今年で70回目を迎えます。

毎年、7月の最初の日曜日には、蒲田女子高校で糀谷・羽田地区の小・中・高校生による意見発表会が行われています。意見発表会では、代表の児童・生徒それぞれが、社会を明るくするために自分に何ができるか、どうすればよいかを真剣に考え、発表してくれます。今年は、新型コロナウイルスの影響で、意見発表会は中止となってしまいましたので、昨年度の発表から、いくつか紹介いたします。

初めに小学生の作文の一部を紹介します。

「当たり前のことなどこの世の中に何も無いことに、ぼくは一年生のお手伝いをさせてもらったことで気付きました。(中略)便利になった世の中だからこそ、いろいろなことに

感謝して生きていけるような人になりたいと思いました。」

もう一人小学生の意見を紹介します。

「いじめをゼロにすることは難しいかもしれませんが。それでも、いじめを減らすことはできるはずです。多くの人がいじめに向き合うことができれば、社会を明るくすることができると思います。」

次に中学生の意見を紹介します。

「私はこれから、たくさんの地域の行事に参加したいと思います。そして、たくさんの人に笑顔で挨拶をしたり、困っている人がいたら勇気を出して声をかけてみたりと、私なりのボランティアをしていきたいです。」

もう一人中学生の意見を紹介します。

「たくさんの方があいさつをすることを日頃から心がけていくことで、もっと未来が明るくなっていくと思う。私はその未来を守るため、たくさんの人に笑顔で挨拶をしていきたい。」

最後に、高校生の意見を紹介します。

「まず私にできることは、学校の生活でルールを守ることです。ルールを守ることが当たり前になれば、社会に出たときにもルールを破ることがなくなり、犯罪も減っていくのではないかなと思うからです。」

高校生二人目の意見です。

「私は、明るい社会を作っていくために特に大切なことは、人との関わりだと思っています。(中略)挨拶を含め、コミュニケーションを積極的にとること、笑顔でいること、地域に関わる情報を得るアンテナを常に張って、地域に対して関心をもち積極的に参加していくことが今の私にできることだと思います。」

他にも、生徒の皆さんに紹介したい作文はたくさんありますが、次の時代を担う小・中・高校生が社会をよくすることを自分事として捉え、自分にできることを真剣に考え発表してくれる姿は、とても頼もしいです。「社会を明るくする」ために、「自分だったら何ができるか」、皆さん一人一人にも考えてもらう機会にしてほしいと思います。

(作文は「大田区保護司会 第四分区ひろば第99号」より引用)





# スマートフォンやパソコンを安心・安全に使うために

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための「新しい生活様式」は、これまでの私たちの生活スタイルを大きく変え、リモートワークやオンライン学習が急激に普及し始めました。これからの時代を生きる子どもたちには、これまで以上にICT機器を活用する力（情報活用能力）が求められますが、それと並行してICT機器を正しく使う意識（情報モラル）を身に付ける必要があります。

昨年度、生徒会役員が中心となって「SNSマナー」を見直し、「糞谷中 新SNSマナー」を作りました。ご家庭でも、このSNSマナーをもとに機器の使い方についてお子さんと相談し、具体的な使用時間を決めるなどし、「SNS家族ルール」を作ってください。

また、スマートフォンやタブレットは上手に使える、効率的に学習を進められますが、つついゲームをしたり動画を観てしまったりし、集中力の妨げになってしまう人も多いようです。勉強と息抜きの時間をしっかりと区別し、メリハリのある生活のできるように、計画表や時間割を作ってよく見えるところに貼っておくのもよいでしょう。試してみてください。

**《 糞谷中 新SNSマナー 》**

**◎安全に使おう！**

- ・フィルタリングをかける。
- ・トラブルが起きればすぐに相談する。
- ・個人情報を載せない  
→SNS上で知り合った人に合わない。

**◎家族でルールを作ろう！**

- ・1日の使用時間を決めよう。
- ・家庭学習を終わらせてから使う。
- ・使用時間を最低限にする「スマホ休業日」を作る。

**◎相手の気持ちを考えよう！**

- ・人を傷つけない。（書き込み）
- ・歩きスマホ＆ながらスマホをしない。
- ・メッセージ送信前に再確認する。

**◎個人情報を載せない**

- ・顔写真をむやみに投稿しない。
- ・プロフィールに個人が特定される内容を書かない。
- ・投稿内容に位置情報を反映しない。



## 食品衛生月間・電気使用安全月間 北方領土返還運動全国強調月間

# 8月の行事予定

この夏は、広島と長崎への原爆投下、そして第二次世界大戦（太平洋戦争）終結から75年を迎えます。終戦記念日（8/15）、原爆の日（広島8/6、長崎8/9）には、新聞やテレビでも特集が組まれると思います。ぜひ、ご家庭でも話題にいただき、平和について考える機会としてください。

日	曜日	予定	日	曜日	予定
1	土		17	月	
2	日		18	火	↓
3	月	教育相談始	19	水	
4	火		20	木	
5	水		21	金	
6	木	教育相談終(1・2年)、給食終わり	22	土	
7	金	終業式、避難訓練、教育相談終(3年)	23	日	夏季休業日終
8	土	夏季休業日始	24	月	2学期始業式、集団下校
9	日		25	火	給食始め
10	月	山の日	26	水	職員会議
11	火		27	木	
12	水		28	金	
13	木		29	土	
14	金		30	日	
15	土		31	月	
16	日				

**【お願い】** 8月8日より18日の11日間は、大田区教育委員会が「働き方改革」の一環として、研修等を設定しない期間として「夏季休暇等取得推進日」に設定しています。本期間中は、原則として教員は勤務いたしません。学校への連絡は期間外でお願いいたします。